



平成 29 年 1 月 18 日

各位

会社名：株式会社省電舎
代表者名：代表取締役社長 鷗澤利雄
(コード番号：1711 東証二部)
問い合わせ先：取締役管理部長 福本裕士
(Tel:03-6821-0004)

東芝 I T サービス株式会社、株式会社 NTT スマイルエナジーとの連系による

太陽光発電設備メンテナンス事業開始のお知らせ

当社の 100%子会社であるドライ・イー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 鷗澤利雄）は、東芝 I T サービス株式会社（本社：神奈川県川崎市、取締役社長 永田友久）及び株式会社 N T T スマイルエナジー（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長 谷口裕昭）の三社連系による太陽光発電設備メンテナンス事業を開始することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 太陽光発電設備メンテナンス事業開始の目的

東日本大震災以降の 2012 年 7 月にスタートした固定価格買取制度により、太陽光発電設備の導入が日本各地で急速に進められました。しかしながら、固定価格買取制度導入初期に建設された太陽光発電設備はメンテナンスの契約が無いまま数年経過している設備もあり、近年、メンテナンス需要が高まっております。当初計画通りの収益を計上するためには、既存設備、新設設備に関わらず、太陽光発電設備のメンテナンスは必須事項であり、当社子会社ドライ・イー株式会社（以下、ドライ・イーと言います）が施工を行った設備のメンテナンス業務を請け負う案件も増加し、ドライ・イーが施工を請け負っていない設備についてもメンテナンスの依頼が増加しております。

このような太陽光発電設備メンテナンスの需要の高まりを受け、ドライ・イーと東芝 I T サービス株式会社（以下、東芝 I T サービスと言います）、株式会社 N T T スマイルエナジー（以下、N T T スマイルエナジーと言います）の三社連系により日本国内における太陽光発電設備のメンテナンススキームを構築いたしました。

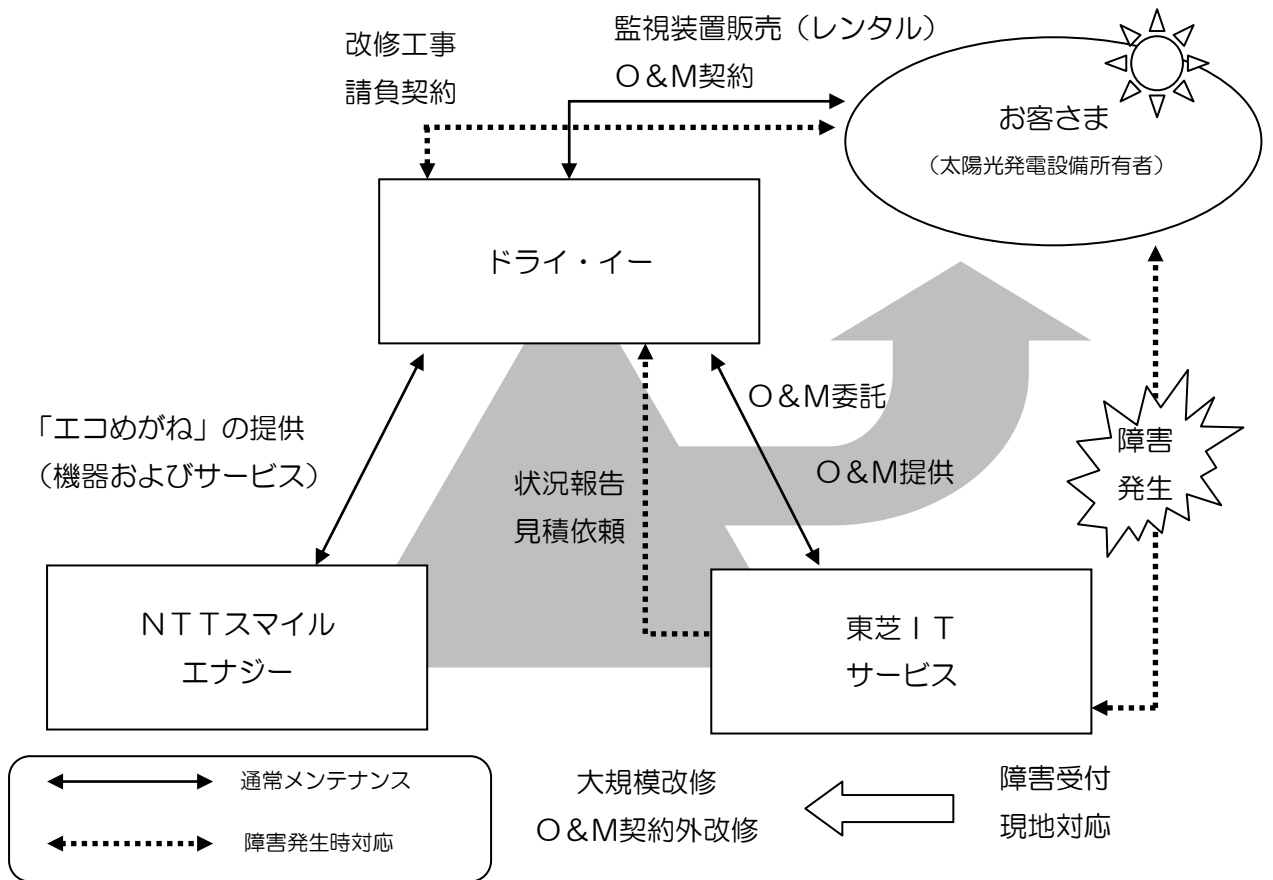
2. 太陽光発電設備メンテナンス事業の概要

今回、三社連系により構築いたしましたメンテナンススキームは、N T T スマイルエナジーが提供する太陽光発電遠隔モニタリングサービス『エコめがね』を活用した低圧（50kW 未満）太陽光発電所向けメンテナンスのスキームとなり、東芝 I T サービスが契約太陽光発電設備の発電状況をモニタリング、障害発生時のお客さまへの連絡、必要に応じて現地での一時的対応を行います。ドライ・イーはお客さまのとの契約主体となるとともに、当該メンテナンスにより改修工事等が必要発覚した場合、当該メンテナンスとは別途に改修工事にを請け負うこととなります。

当該メンテナンス事業の各社の役割及びスキームは以下の通りとなります。

ドライ・イー : お客様とのメンテナンス契約締結・通常メンテナンス以外の修繕等の工事を受託
東芝 I T サービス : 障害受付、現地対応（O & M（※）実務）
NTT スマイルエナジー : 太陽光発電遠隔モニタリングサービス（エコめがね）の提供

【メンテナンススキーム】



※O&M:オペレーション&メンテナンスの略で、施設のオーナーに代わって運転管理業務、維持管理業務を行う事業のこと。

3. 日程

- (1) 取締役会決議日 : 平成 29 年 1 月 18 日
- (2) サービス開始日 : 平成 29 年 3 月 1 日 (予定)

※平成 29 年 1 月中にメンテナンス業務の受付を開始いたします。具体的な受付方法等につきましては、準備が整い次第、当社及びドライ・イーのホームページでお知らせ致しますのでご確認ください。

省電舎 HP : <http://shodensya.com/>

ドライ・イーHP : <http://www.drei-e.co.jp/>

4. 今後の見通し

本事業による当社の連結業績に与える影響は、現時点では軽微であると考えておりますが、本事業の具体的な進捗に応じて開示すべき事象が発生または決定した場合、速やかに開示します。

以上